

報道関係各位

平成27年6月15日  
株式会社 クロス・マーケティング

# 【在日外国人と訪日外国人で比べてみました】

## 東京オリンピック観戦で期待すること

### 在日外国人は『オリンピックの競技・内容そのもの』 訪日外国人は『各国の文化に触れたい』

—2020年 東京オリンピックに関する在日・訪日外国人調査—

株式会社クロス・マーケティング(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:五十嵐 幹)は、一都三県に在住する20~60歳の在日外国人と、中国・タイ・フィリピン・ベトナムから日本に来ていた訪日外国人を対象に、「2020年 東京オリンピックに関する在日・訪日外国人調査」を実施しました。

#### ■調査背景・目的

2020年の東京オリンピック開催まであと5年。開催に向けて新しく施設を建設するなど準備が行われておりますが、東京でのオリンピック開催に対して、海外の人々はどのように考えているのでしょうか。

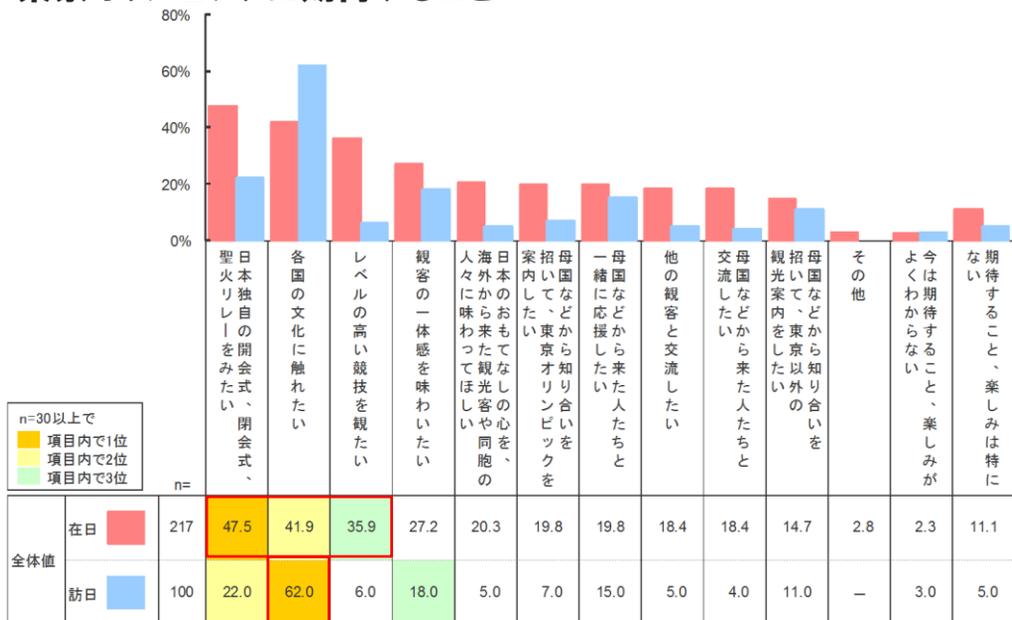
そこで今回は、在日外国人217名・訪日外国人100名の方々を対象に、オリンピック・パラリンピックへの興味や、選手・競技種目についての意識、期待すること、不安点などを調査し、その実態について明らかにしました。

◆自主調査レポートの続きはこちらへ⇒ <http://www.cross-m.co.jp/report/to20150615/>

#### ■調査結果 (一部抜粋)

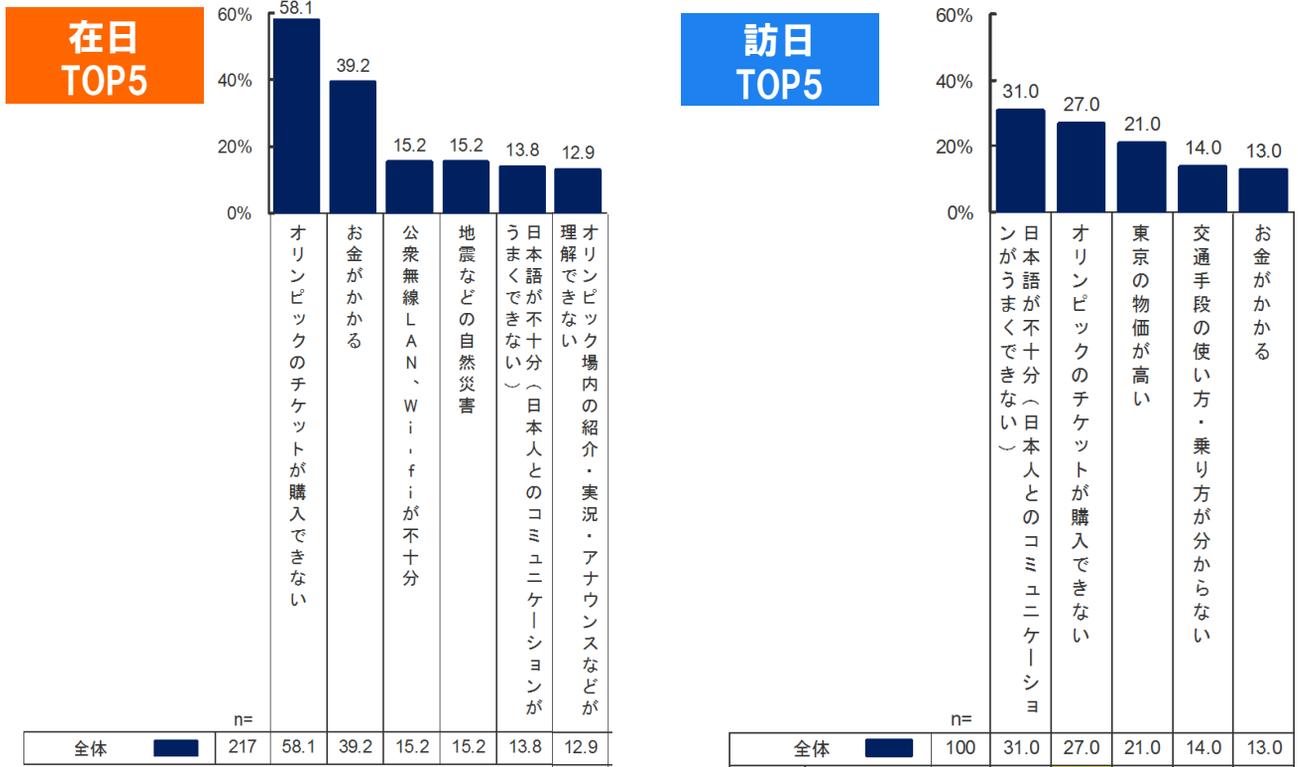
- ✓ 「東京オリンピックに期待すること」では、〈在日〉では【日本独自の開会式、閉会式、聖火リレーをみたい】が47.5%、【各国の文化に触れたい】が41.9%、【レベルの高い競技を観たい】が35.9%と、オリンピックの競技・内容そのものに関することが中心になっている。対して〈訪日〉では、【各国の文化に触れたい】が62.0%と非常に高く、次に高い【日本独自の開会式、閉会式、聖火リレーをみたい】の22.0%より3倍弱の差がみられた <図1>
- ✓ 「東京オリンピックを観に行く場合の不安点」としては、〈在日〉では、【オリンピックのチケットが購入できない】が58.1%、【お金がかかる】39.2%が全体的に高くなっている。〈訪日〉では、【日本語が不十分】が31.0%、【オリンピックのチケットが購入できない】が27.0%となり、更に、【東京の物価が高い】が21.0%、【交通手段の使い方・乗り方が分からない】が14.0%と、現地での過ごし方に不安点がある様子 <図2>
- ✓ オリンピック・スポーツイベントについて、【母国の選手】【日本人選手】【国籍に関係なく気に入った選手】【オリンピック開催国の選手】それぞれについてのひいき意識としては、【母国の選手】のひいき意識では〈在日〉が86.2%、〈訪日〉が87.0%と、大きな差はない。【日本人選手】のひいき意識も、やや〈在日〉で高いが、大きな差は見られない <図3>

#### <図1> 東京オリンピックに期待すること



※〈在日〉の全体値を基準に降順並び替え

### <図2> 東京オリンピックを観に行く場合の不安点



### <図3> オリンピック・スポーツイベントの選手に対するひいき意識

#### 在日

項目	n=	BOTTOM3 (%)			
		そう思う・計		BOTTOM3	
		そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	全くそう思わない
スポーツは、テレビなどで観るよりも実際に観たい	217	42.4	32.3	19.4	6.0
スポーツイベントで自分の母国の選手が勝つと、誇らしい気持ちになる	217	58.1	28.1	11.1	2.8
スポーツイベントで日本の選手が勝つと、誇らしい気持ちになる	217	29.0	47.9	18.9	4.1
スポーツイベントを観るときには、国籍に関係なく自分の気に入った選手を応援したい	217	50.2	34.1	10.6	5.1
オリンピック、パラリンピックでは、開催国の選手を応援したくなる	217	16.6	29.0	39.2	15.2

#### 訪日

項目	n=	BOTTOM3 (%)			
		そう思う・計		BOTTOM3	
		そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	全くそう思わない
スポーツは、テレビなどで観るよりも実際に観たい	100	47.0	25.0	18.0	10.0
スポーツイベントで自分の母国の選手が勝つと、誇らしい気持ちになる	100	77.0	10.0	1.0	12.0
スポーツイベントで日本の選手が勝つと、誇らしい気持ちになる	100	40.0	31.0	14.0	15.0
スポーツイベントを観るときには、国籍に関係なく自分の気に入った選手を応援したい	100	54.0	27.0	8.0	11.0
オリンピック、パラリンピックでは、開催国の選手を応援したくなる	100	38.0	34.0	15.0	13.0

## ■調査内容

- 属性設問〈在日〉: アンケート回答言語・性別・年齢・居住地・国籍・未既婚・子どもの有無・職業・世帯年収  
〈訪日〉: 性別・年齢・国籍・未既婚・子どもの有無・職業・日本訪問回数・今までの日本滞在日数合計・  
今回、今後の訪日の目的
- オリンピック、パラリンピックそのものへの興味
- 2020年の東京でのオリンピック、パラリンピック開催を喜ばしく感じるか
- オリンピック・スポーツイベントに対する意識
- オリンピック・スポーツイベントに対する意識\_\_母国の選手が勝つと誇らしいか
- オリンピック・スポーツイベントに対する意識\_\_日本の選手が勝つと誇らしいか
- オリンピック・スポーツイベントに対する意識\_\_国籍に関係なく気に入った選手を応援したいか
- オリンピック・スポーツイベントに対する意識\_\_開催国の選手を応援したいか
- 東京オリンピックを実際に観に行きたいか
- 東京オリンピックで観たい競技など
- 東京オリンピックを誰と観に行きたいか
- 東京オリンピックに期待すること、楽しみ
- 東京オリンピックを観に行く場合の不安点
- 〈訪日〉東京オリンピック時の日本滞在時間予想

## ■調査概要

在日外国人	訪日外国人
調査手法 : インターネットリサーチ	調査手法 : 来日中の方に対する、 iPadによる自記式アンケート
調査地域 : 一都三県在住	調査地域 : ー
調査対象 : 20～60歳の男女 英語・または中国語で回答ができる、 英語圏・中国語圏が国籍の方	調査対象 : 中国・タイ・フィリピン・ベトナムから 日本に来ていた旅行者
調査期間 : 2015年4月27日(月)～5月20日(水)	調査期間 : 2015年4月27日(月)～5月20日(水)
有効回答数 : 217サンプル (英語圏:136/中国語圏:81)	有効回答数 : 100サンプル (中国・タイ・フィリピン・ベトナムで各25)

## 【会社概要】

会社名 : 株式会社クロス・マーケティング <http://www.cross-m.co.jp/>  
 所在地 : 東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティタワー24F  
 設立 : 2003年4月1日  
 代表者 : 代表取締役社長兼CEO 五十嵐 幹  
 事業内容 : マーケティングリサーチ事業

## ◆本件に関する報道関係からのお問い合わせ先◆

広報担当: 東海林(しょうじ) TEL : 03-6859-2252 FAX : 03-6859-2275  
 E-mail : [pr-cm@cross-m.co.jp](mailto:pr-cm@cross-m.co.jp)

## ≪引用・転載時のクレジット表記のお願い≫

本リリースの引用・転載時には、必ず当社クレジットを明記いただけますようお願い申し上げます。  
 <例>「マーケティング・リサーチ会社のクロス・マーケティングが実施した調査によると・・・」